

(仮称) 新展示場整備基本計画(案)に対するご意見の概要と札幌市の考え

1 意見募集の概要

(1) 募集期間

令和4年2月7日(月)～令和4年3月8日(火)

(2) 意見提出方法

持参、郵送、ファックス、電子メール、ホームページ

(3) 資料の配布・閲覧場所

- ・経済観光局国際経済戦略室経済戦略推進課
- ・市政刊行物コーナー(札幌市役所本庁舎2階)
- ・各区役所総務企画課広聴係
- ・ホームページ

2 意見の内訳

(1) 提出者の年代別内訳

年代	意見提出者数	意見数
19歳以下	0人	0件
20歳代	0人	0件
30歳代	2人	5件
40歳代	1人	1件
50歳代	0人	0件
60歳代	2人	7件
70歳以上	2人	3件
不明	1人	2件
合計	8人	18件

(2) 提出方法別内訳

提出方法	意見提出者数
持参	0人
郵送	0人
ファックス	3人
電子メール	2人
ホームページ	3人
合計	8人

3 ご意見に基づく当初案からの変更点

お寄せいただきましたご意見をもとに、当初案から以下のとおり修正しました。

修正箇所	修正前	修正後
23 ページ 「第3章 1 (4) 新たな時代を見据えたデジタル技術や環境基準に対応した展示場」	ZEB-Oriented 以上の省エネルギー性能を目指し、SDGs に対応した環境配慮型の展示場とします。	<u>温室効果ガスの排出削減</u> や ZEB-Oriented 以上の省エネルギー性能を目指し、SDGs に対応した環境配慮型の展示場とします。
36 ページ 「第5章 3 動線・交通計画」	催事開催時における自動車交通量を推計の上で、構内動線の工夫、駐車場出入口の分散配置、公共交通利用促進など、周辺への交通負荷抑制に向けて必要な施策を検討します。	催事開催時における自動車交通量を推計の上で、構内動線の工夫、駐車場出入口の分散配置、 <u>周辺地下鉄駅（南郷13丁目駅や福住駅など）からのシャトルバス活用による公共交通利用促進</u> など、周辺への交通負荷抑制に向けて必要な施策を検討します。

4 意見の概要とそれに対する札幌市の考え方

いただいたご意見の概要と、札幌市の考え方は以下のとおりです。

No.	ページ	意見の概要	市の考え方
第2章 札幌市における展示施設の現状と課題			
2 札幌市の展示機能をもつ施設の現況			
1	17	2023年3月以降、日本ハムファイターズの北広島移転により、札幌ドームの稼働率の大幅な低下が予想されている。また、北広島ボールパークでも、野球試合以外の期間中は、展示イベントや見本市に利用されるため、新千歳空港に近い北広島ボールパークに、さらに展示客を奪われるのは歴然である。	札幌ドームはプロスポーツやコンサート等の観戦鑑賞型イベントを主なターゲットとしています。 また、「第2章 2(3)札幌市の展示施設における課題」のとおり、催事主催者からは、スポーツ施設の展示会利用は使い勝手に課題があるとの指摘を受けています。
2	21	2023年3月以降、日本ハムファイターズの北広島移転による札幌ドームの稼働率の低下が見込まれるため、新たな展示場整備の必要性は全くなくなると断言できる。	このことから、調査で判明した需要を全て取り込み、かつ、展示会を円滑に開催するためには、適切な規模や機能を備えた新たな展示場が必要と考えています。
3	18	札幌ドームは、日本ハムファイターズの北広島移転後は、サッカーフィールドに合わせた長方形に改修されるため、使い勝手は改善されるのではないかと。	札幌ドームはプロサッカー等の試合会場としての利用を想定していますが、サッカーフィールドに合わせた長方形に改修する予定はありません。
第3章 施設の整備方針			
1 施設のコンセプト			
4	23、24 27、28	新展示場の整備予定地周辺には水素ステーションがあるが、他国では、過去に爆発事故等が発生したことがあるため、「防災拠点」としては不適當である。	新展示場は、施設の大規模な空間や、屋外の駐車場敷地などを有効活用することで、周辺住民の方々が避難できる施設になると考えています。 具体的な活用方法につきましては、札幌市避難場所基本計画の指定基準などを考慮するとともに、地域のニーズ等を踏まえながら検討していきます。

5	23	<p>C02 削減を目的とした道産木材の使用及び、間伐材を主原料とした集成木材を使用する事を計画の骨子に入れていただきたい。</p>	<p>【本文修正】</p> <p>いただいたご意見を踏まえ、「第3章1(4)新たな時代を見据えたデジタル技術や環境基準に対応した展示場」の記載内容を修正いたしました。修正内容につきましては、本紙2ページ「3 ご意見に基づく当初案からの変更点」をご覧ください。</p> <p>本市といたしましても、カーボンニュートラルの実現に向けた温室効果ガスの排出削減や消費エネルギーの削減など、環境負荷抑制に資する取組は重要だと認識していますので、今後、木材使用を含めた具体的な手法について検証していきます。</p>
---	----	--	--

第4章 整備予定地

2 整備候補地の評価及び選定

6	30、31	<p>候補地の周辺には住宅街があるため、住環境の保持は肝要である。施設の設置・運用にあたっては、典型7公害の発生防止に努めるのは基本中の基本である。その上で、市及び事業者は「基本計画策定→要求水準等検討→事業者選定→設計・施工→供用開始」の流れの中で、周辺住環境の保持に係る実効性のある施策を講じて欲しい。</p> <p>近年、候補地周辺の開発に伴い、騒音(除排雪に伴うもの含む)や光害等が発生し、住環境に悪化が見られ、その対応に住民側は苦心している。市及び事業者ともに事業を進めるにあたっては、環境局をはじめ関係部署と十分な連携をとり、万全を期して欲しい。</p>	<p>本市といたしましても、施設の工事段階はもちろん、供用開始後においても、周辺住環境の保持は重要だと認識しており、典型7公害の発生防止を基本として対策を講じる必要があると考えています。</p> <p>具体的な対策としましては、例えば、工事段階において、騒音や光害等の発生を抑制するため、作業時間や作業方法を工夫することなどが考えられます。</p> <p>また、供用開始後についても、建物から発生する騒音や光害等を抑制可能な設計とするほか、展示会の設営や搬出入作業時における作業方法を工夫するなど、市・展示場運営者・民間事業者が一体となって対応する</p>
---	-------	---	--

			<p>ことが必要と考えています。</p> <p>周辺住環境の保持の観点については、本市関連部局や民間事業者と連携を図り、来年度に検討いたします実施方針や要求水準書に反映していきたいと考えています。</p>
第5章 施設計画			
1 諸室構成及び諸室整備計画			
7	33	<p>新展示場は最低でも3,000㎡以上の大規模イベントのほか、北海きたえーるなどで行われるような経済効果の大きいコンサートなどを重点的なターゲットにすべき。</p> <p>また、展示ホールは分割可能とし、最低貸出面積をアクセスサッポロの展示面積と同規模の5,000㎡とすることにより、他の市有施設や北海きたえーるとの棲み分けを図るべき。</p>	<p>アクセスサッポロは、3,000㎡以下の利用が半数を占めていますが、市内他施設は軒並み高稼働率のため、これらの需要を受け入れることは困難な状況です。</p> <p>このことから、新展示場はアクセスサッポロの既存需要を継承しつつ、新たな需要にも対応することが必要であることから、「第5章1 諸室構成及び諸室整備計画」のとおり分割可能な展示ホールを整備し、様々な規模の催事に対応します。</p> <p>また、コンサートの需要への対応は、これまでの利用実績や施設の機能を踏まえると、北海きたえーるや札幌ドーム等が担っていくものと考えています。</p>
8	33	<p>新展示場について、地球温暖化対策の脱炭素産業関連やベンチャー企業、自然エネルギー等の環境産業の集積と育成・研究開発のほか、リサイクル産業、IT産業、DX関連産業、地震や災害時のブラックアウト対応企業等を取り込む場として活用していくため、展示ホールの面積は5,000㎡拡大、会議室は150㎡拡大してはどうか。</p>	<p>展示会主催者等へのヒアリング調査から、ご意見のような産業の展示会についても、15,000㎡の展示面積があれば十分開催が可能と判断しています。</p> <p>なお、新展示場の供用開始後は、ご意見のような経済活性化等に資する展示会を多数開催することができるよう努めていきます。</p>

		<p>また、土地の有効活用等のために、その他諸室（事務室・パントリー・機械室等）約 5,600 m²と駐車場を地下に整備した方が良いのではないか。</p>	<p>また、諸室や駐車場の具体的な配置については、PFI 事業として民間提案を求める予定であり、民間ノウハウを最大限活用して適切な配置計画を検討していきます。</p>
9	35	<p>候補地は月寒向ヶ丘風致地区内にあり、その風致資源は牧歌的風景にある。風致地区内の開発行為は少なからず風致資源を棄損する懸念があるため、とりわけ慎重に進めるべきである。その点で、条例に定める基準以上の十分な緑化を行うという外構に関する案は評価できるが、展示場の建物にも十分な配慮が必要である。</p> <p>すなわち、風致地区内の建物の外壁の色は周辺の風致と調和したものが求められるが、大規模展示場の外壁は巨大・長大なものになるため、特に注意を要す。刺激的な色調や光の反射率が高いものは避け、周辺の牧歌的風景に馴染むようアースカラーを基本に選定するのがベターと考えられる。本事業を進めるにあたり、市も事業者も貴重な風致資源を損なうことがないように配慮して欲しい。</p>	<p>本事業は、PFI 事業として民間提案を求める予定であり、施設のデザインや周辺との調和等については、民間提案に係る審査委員会の中で評価していきます。</p>
3 動線・交通計画			
10	36	<p>整備地周辺が住宅街や商業地域であることや、高速道路や国道から離れた場所に立地することなどを踏まえ、イベント用の大型貨物トラックや来訪者の自家用車の敷地周辺の交通導線や影響（渋滞や搬出入荷捌き待ち車両の発生、冬期間の道路の狭小化など）を検討する必要があるのではないか。</p>	<p>「第5章 2 配置計画」のとおり、搬出入車両と来場者車両の動線を分けたうえで、車両動線と歩行者動線についても十分に確保する方針です。また、駐車場出入口を複数設置することによって交通の分散化を図るなど、敷地周辺の交通環境に配慮した配置計画としていきます。</p>

			また、本事業は、PFI 事業として民間提案を求める予定であることから、民間ノウハウを最大限活用して適切な配置・交通計画を検討していきます。
11	36	<p>敷地周辺への違法駐車対策や有料駐車場の設置による公共交通機関へのシフト策などを検討すべきである。</p> <p>また、地下鉄駅への負荷や地下鉄南北線・JR との乗り継ぎ等を考えると、札幌ドームと同様にアクセスバスの運行についても検討すべきであり、冬季の利便を考えた全天候型のバス乗降場や広いバス待機場所等を確保すべきである。</p>	<p>【本文修正】</p> <p>いただいたご意見を踏まえ、「第5章 3 動線・交通計画」の記載内容を修正しました。修正内容につきましては、本紙2ページ「3 ご意見に基づく当初案からの変更点」をご欄ください。</p> <p>また、シャトルバスを含む公共交通機関の利用促進策をはじめ、交通負荷の抑制に向けた取組について引き続き検討していきます。</p>
12	36	<p>アクセスサッポロは、地下鉄大谷地駅からの送迎バス等に頼っている。</p> <p>新展示場は、南郷 13 丁目駅または福住駅からの送迎バスはあるのか、その点について想定を明記してほしい。</p>	<p>【本文修正】</p> <p>いただいたご意見を踏まえ、「第5章 3 動線・交通計画」の記載内容を修正いたしました。修正内容につきましては、本紙2ページ「3 ご意見に基づく当初案からの変更点」をご欄ください。</p>
第6章 事業手法及び概算建設工事費			
1 事業手法の検討			
13	38	2030年冬季オリンピック・パラリンピックの招致が決定した場合は、札幌ドームを国際放送センター(IBC)として使用できるので、新展示場は不要である。	<p>新展示場は、これまで逸失していた展示需要を取り込むことにより、本市経済の活性化を図ることを目的として整備するものです。</p> <p>なお、2030年冬季オリンピック・パラリンピック開催時には、札幌ドームは開・閉会式の会場として使用する計画です。</p>
14	38	2030年冬季オリンピック・パラリンピックの招致が決定した場合は、	いただいたご意見を参考に、2030年冬季オリンピック・パラ

		<p>国際放送センターとして使用することが予定されているが、その際の課題整理は民間事業者にとっては大変困難なものと思われる。</p> <p>ついては、当事業に伴うリスク分担の整理や、そのリスク負担そのものが民間事業者の責任の範囲外となるようにしてもらえると入札に参加しやすくなる。</p>	<p>オリンピックにおける国際放送センターとしての使用に係るリスクの負担については、今後検討してきます。</p>
6 総合評価			
15	42	<p>(一財)札幌産業流通振興協会は、アクセスサッポロの単なる管理法人でなく、自ら資金調達して施設を建設し、管理運営するという特異な法人と理解している。今でこそ売り手市場になっているが、設立当初には単なる貸館業のみならず、新規利用者を発掘・育成するなどの積極的に稼働率の向上に努め、施設の維持改修も自ら行い、さらに収益が見込まれるときは将来の改修費に備えているようである。これらの点が評価され、新展示場整備に関与が認められたことについて同意する。</p>	<p>本市といたしましても、新展示場の運営にあたっては、(一財)札幌産業流通振興協会がアクセスサッポロの運営で培った、展示会の開催支援、展示会等の誘致、自主企画の立案等のノウハウを最大限発揮するとともに、全国の主催者や展示会関連団体等との豊富なネットワーク等を十分に活用することが重要であると考えています。</p>
16	42	<p>新展示場の運営には(一財)札幌産業流通振興協会が関与することを基本としておりますが、当協会との協業に際し、事業者間の参画条件が公平となるよう整理された方が入札に参加しやすくなる。</p> <p>当協会との連携が審査指標内に組込まれた場合、入札者側としては、コンペ守秘情報管理、コスト管理等が極めて困難になることが想定される。例えば、当協会を指名とし、運営に関する提案は対象から一切除く(設計・施工・維持</p>	<p>いただいたご意見を参考に、公平な競争環境を確保し、かつ、民間事業者の参画意欲の向上につながる公募条件となるよう、来年度、実施方針や要求水準の内容を検討していきます。</p>

		<p>管理に限定) ことが想定される。</p> <p>民間運営ノウハウを盛り込むことを求められる場合は、逆に民間運営企業を中心にコンソーシアムを組成できる条件（例えば、当協会のノウハウを引き継ぐ条件のもとで民間が参画するなど）に整理されると、民間の提案創意工夫意欲が高まるものと捉えている。</p>	
7 今後の検討に向けて			
17	42	<p>(一財) 札幌産業流通振興協会は、新展示場の運営に積極的に関わるための準備をしておくべきである。まずは、財政基盤の強化が肝要であり、保有する資産の再評価を行い、有利な方法で活用し、新展示場に地場製品の常設展示コーナーを設置したり、見本市を主催するなどの事業に充ててもらいたい。</p> <p>また、3倍の規模となる新展示場に関わるとなると、新規人材の確保・育成も必要と考える。</p> <p>2030 冬季五輪については その時期に大規模で長期にわたる利用者が現れるのだと思えば 施設管理者としてこれまでの経験・実績で十分対応できる。</p> <p>行政としても、定款に定められた目的及び事業を積極的に展開するよう指導・支援が必要と考える。</p>	<p>本市といたしましても、(一財) 札幌産業流通振興協会による新展示場の運営への関与を見据え、安定した財政基盤の構築や自主事業の充実、業務執行体制の強化が必要と考えています。</p> <p>いただいたご意見を参考に、市内経済活性化や市民生活の向上に資する自主企画について、当協会を中心に検討を進めるほか、定款に定める設立目的や事業内容の実現に必要な組織体制・人材育成計画等が構築されるように、当協会と本市が連携を図ってまいります。</p>
その他			
18	-	<p>新展示場の検討にあたり、中島公園に計画中的の新 MICE 施設のメインホールや展示場のことが考慮されていない。</p>	<p>新 MICE 施設は、国際会議や学会等を主な利用想定としており、新展示場とは棲み分けを行っています。</p> <p>また、「第3章 1 施設のコンセプト」のとおり、新展示場は新 MICE 施設や札幌コンベンション</p>

			センターでは誘致困難な大規模な面積を必要とする需要を獲得するなど、市内 MICE 施設の機能を補完することにより、相乗効果を発揮していきます。
--	--	--	---